

溶接管理技術者評価試験案内 〔1級及び2級対象〕

一般社団法人 日本溶接協会
溶接管理技術者認証委員会
溶接管理技術者評価委員会

WES 8103「溶接管理技術者認証基準」に基づく評価試験を次の要領で実施いたします。

1. 受験条件

申請者は、申請時に下表に示す学歴又は認証に該当する職務経験年数を有していなければならない。下表に示す条件に該当する職務経験を有していない場合、筆記試験合格後、5年以内に下表に示す必要職務経験年数を満足できる者でなければならない。

学歴又は認証	等級別の必要職務経験年数		
	特別級	1級	2級
① 理工系大学院修了者および理工系大学卒業生	3 (1)	2 (1)	1
② 理工系以外の大学院修了者および大学卒業生	6	4	2
③ 理工系短期大学および工業高等専門学校卒業生	6 (5)	4 (3)	1
④ 理工系各種専門学校および工業高等学校卒業生	—	7	2
⑤ 工業高等学校以外の高等学校卒業生	—	8	4
⑥ 上記学歴によらない場合	—	—	7
⑦ 1級認証者	3	—	—
⑧ 2級認証者	—	3	—

注記1 表中の経験年数は、最小限の必要年数を表す。

注記2 ()内の数字は溶接専修と見なされる学校に適用する。

注記3 経験年数は、溶接技術に関連した職務に専従した期間とし、専従でない場合は職務の実態に応じて査定する。

注記4 経験年数は、学歴については修了及び卒業後、認証については認証取得後の年数とする。

注記5 ①の理工系大学卒業生は、工業高等専門学校専攻科卒業生を含む。

注記6 ④の理工系各種専門学校卒業生は、高等学校卒業以上の学歴を有している場合に認められる。

★ 2019年1月1日付けでWES8103が改正され、受験条件の表の内容が変更になりました。

変更内容は別紙または当協会ホームページ(<http://www.jwes.or.jp/>)にてご確認願います。